



# かとう

第76号  
2026.2

# 市議会だより

10月臨時会・12月定例会



## 第49回 加東市ロードレース大会

令和7年12月20日（土）、県立播磨中央公園内コースで開催され、選手のみなさんが健脚を競いました。

3月定例会 KCVにて

生放送、録画放送を行います  
ぜひご覧ください

10月  
臨時会

## ～滝野地域小中一貫校建設工事請負契約可決～

物価等高騰により小グラウンド、植栽・芝生、部室棟等工事を外して77億円(税込)で契約

12月  
定例会

## ～物価高騰対策生活応援予算を可決～

市民一人8千円、こども一人2万円を支給!「おこめ券」は見送り!

第127回市議会臨時会は10月14日に招集され、会期1日で開催した。

市長より令和7年度病院事業会計補正予算、契約案件が提案され原案のとおり可決した。

また、第128回市議会定例会は、12月1日から24日までの会期で開催した。

市長より令和7年度各会計補正予算、条例の一部改正、施設指定管理者の指定等、20件が提案され、いずれも原案どおり決定した。16日、17日の一般質問では12名の議員が市政等について市長及び教育長の考えをただした。会期中に2常任委員会を開催し、付託議案審査と所管事務調査を行った。(P4、5、8、9参照)

最終日には「不適切な欠席届を提出した(欠席の理由を「通院」としながら、その時間の大部分は研修会に参加)」として大城戸聡子議員に「陳謝」の懲罰が科せられた。(P19参照)

### 予 算

#### 第61号議案 病院事業会計補正予算(第1号)

内科外来空調設備の故障に伴う更新工事のため、施設整備費を約515万円増額する。

**【問】更新工事の詳細は。**

**【答】**室内機7台を接続している室外機のコンプレッサーが故障した。修繕も検討したが、設置後約28年経過しており部品が製造されていないため修繕ではなく更新工事に対応する。

**【問】起債(510万円)の充当率や交付税措置の割合等、起債の条件と借入先は。**

**【答】**充当率は100%で、元利償還金の4分の1が交付税措置される。借入先は地方公共団体金融機構を予定している。

#### 賛成討論

○起債の4分の3は病院収益で償還しなければならないことを踏まえて今後の経営に当たるよう指摘して賛成する。(藤尾)

全会一致で可決



加東市民病院

### 契 約

#### 第62号議案

#### 滝野地域小中一貫校建設工事請負契約締結

- 契約相手：松村組・西田工業特定建設工事共同企業体
- 契約金額：77億円(消費税込)
- 工 期：契約締結日の翌日から令和10年3月25日まで
- 構 造：【新築】鉄筋コンクリート造一部鉄骨造  
地上3階  
【改修】鉄筋コンクリート造  
地上4階

**【問】2回目の入札で70億円(税別)での契約となったが、今後さらなる物価高騰や人件費上昇が予想される。契約金額内で収まるのか。**

**【答】**今回の契約内容で変更や追加工事がなければ、この金額が最終となる。

**【問】予算に合わせるため小グラウンド等の整備を外したが、小グラウンド整備は必要ではないか。**

**【答】**最終的に小グラウンドは整備する必要がある。整備する場合は、別契約という形で進めることとなるが開校時に整備が終わっていない可能性はある。

#### 賛成討論

○これ以上工事を遅らせることはできない。議会での議論を真摯に受け止めて、子どもたちに不利益がない形での開校を望み賛成する。(藤尾)

全会一致で可決

予算

第63号議案 一般会計補正予算(第4号)

【概要】歳入歳出それぞれ約7710万円を減額

- ◇総務費=814万円増額(人事院勧告等による人件費の増額、路線バス一律運賃制度補助金の増額、安全安心のまちづくり活動補助金の増額)
- ◇商工費=約914万円増額(対象工場の増による企業立地奨励金の増額)
- ◇教育費=約877万円増額(滝野東小学校の次年度学級数の増に伴う教室整備工事の増額、入学生の価格引き上げ等に伴う就学援助費の増額)
- ◆民生費=約1億492万円減額(障害児通所支援等給付費の増額、制度改正による児童手当の減額、とどろき荘自動制御盤等改修工事費の減額)

【問】企業立地奨励金の増額理由は。

【答】令和2年度に工場を建築した企業において、機械設備の設置等が補助基準を満たしているため、令和6年度分の固定資産税等相当分を交付する。

【問】獣害ベルト整備事業費で当初予算の1/3に当たる約850万円余りの減額理由は。

【答】当初予定していた箇所が地区内で調整できなかったり、既に整備がされ事業の対象にならなかったことが主な要因である。

【問】播磨内陸医務事業組合(播磨看護専門学校)への負担金(約438万円)増額理由は。

【答】専任教員の休職に伴い、市立加西病院からの教員派遣費用の増と学生数が当初予算見込みより18名少ないことによる歳入減が理由である。

【問】新規に開設した放課後等デイサービス事業所の数と地区はどこか。

【答】市内の事業所は現在7カ所。今回新たに社地域、滝野地域、東条地域で開所し計10事業所になる。

【問】とどろき荘の工事請負費が当初予算約6500万円が約2350万円の減額補正となっている理由は。

【答】令和6年度の実設計入札の不調により令和7年度当初予算は概算で計上した。今年度、実設計を行い工事の入札をした結果、大きな差額がでた。

【問】一般職が4人減っているが、例年離職率も高く市民サービスは低下しないのか。また、労働組合との妥結は終わっているのか。

【答】職員数は、担当所属長との調整で計上しており市民サービスに影響はない。職員組合とは情報交換や協議は行っているが交渉は行っていない。

反対討論

- 労働組合があるにもかかわらず組合と話をせずに一般職員を4名も減らしてしまうことは非常に乱暴な行為だ。加東市で一生懸命働いている職員を今後守るという意味でも一般職4人を削るという補正予算には反対する。(松本)

賛成多数で可決

第82号議案 一般会計補正予算(第5号)

【概要】歳入歳出それぞれ約4億9192万円を増額

- ◇総務費=約3億6311万円増額(食料品等物価高騰支援事業で市民一人当たり8千円を給付)(※)間接経費の検討により商品券に変更の可能性あり。
- ◇民生費=約1億2881万円増額(物価高対応子育て応援手当支給事業で子ども一人当たり2万円支給)

【問】商品券は使えない店があったり、家賃等の支払いは現金が一番助かる。現金を市民も望んでいると思うので商品券ではなく現金で早く支給しては。

【答】現金給付の方向で順次進めているが変更する可能性もある。現金給付には郵送による口座の確認作業が必要である。また、マイナンバーカード登録の口座を使用する場合は国の許可が必要となる。そのような作業を踏まえると、3月末頃の支給となる。子育て応援分は2月末頃の支給見込みである。

【問】DV等被害者への配慮と基準日(1月1日)以降に離婚された方等への対応は。

【答】DV等に関しては制度設計の中でしっかり対応する。基準日以降の事案についての柔軟な対応は難しいと考える。

全会一致で可決

(※)食料品等物価高騰支援事業については、後日、現金給付に最終決定しました。

議決結果一覧(賛否の分かれたもの)

○……賛成 ×……反対 欠……欠席 ※その他の議案は全て全会一致で可決した。

議案番号	議案名	中村龍治	大久保忠義	橋本匡史	松本美和子	大城戸聡子	小松志津雄	別府みどり	廣畑貞一	大畑一十代	高瀬俊介	長谷川幹雄	岸本真知子	小川忠市	小紫泰良	藤尾潔	議決結果	
第128回定例会 第63号議案	令和7年度加東市一般会計補正予算(第4号)	欠	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(賛成11 反対1)

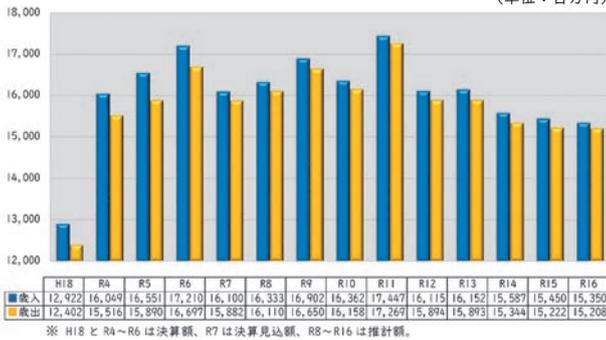
# これからの加東市の財政状況は？

## 今後10年間の財政計画

10月7日、29日と11月4日に委員会を開催し、所管事務5件の調査を行った。また、12月定例会会期中の12月3日に委員会を開催し、付託議案1件を審査するとともに、所管事務3件の調査を行った。

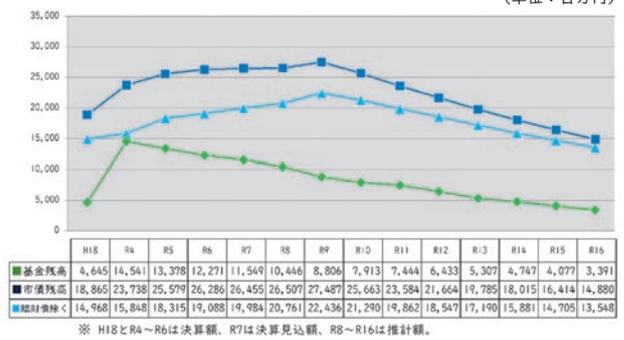
歳入・歳出の推移

(単位：百万円)



基金残高・市債残高の推移

(単位：百万円)



### 所管事務調査

#### 財政計画について

**【概要】** 令和7年度から令和16年度までの財政見通し。歳入では、新産業団地の操業により固定資産税の増額を見込む一方、市民税については人口減少に伴い、減少傾向が続くことが予想される。

歳出は、物価の高騰の影響による経費の増加も見込まれる中、デジタル社会への対応や持続可能なまちづくりを進めていかなければならない。

こうした課題を踏まえ、中長期的な視点で歳入歳出や健全化判断比率のシミュレーションを行い、必要な事業を計画的に進めながら、財政の健全性を維持するよう努めていく必要がある。

**【問】ガソリンの暫定税率の廃止などの影響は見込んでいるか。**

**【答】** 計画策定時には方針が決定していなかったため見込んでいない。

**【問】昨年度の計画と比較すると、市債の残高が大きく減少しているが、その要因は。**

**【答】** 景気の回復や物価高により増収を見込んでいる。国全体の計画としても、臨時財政対策債の新たな枠がなくなっている。

**【問】現在の財政計画の中で見込んでいない大型事業はあるのか。**

**【答】** 新産業団地の創出やクリーンセンター整備の費用は見込んでいるが、給食センターや市民病院の更新に関しては現計画には含んでいない。

**【問】市民の皆さんには小中一貫校の整備を進めても財政は大丈夫であると説明してきた。基金が減少していく中で、財政の見通しについて一貫性のある説明を求める。**

**【答】** やらなければならぬ小中一貫校の整備を進めたのでこのようになっている。大きな事業をする場合は、まずは財源の確保、また経費を抑えるよう取り組んでいる。

#### 滝野コミュニティバス実証実験について

**【概要】** 令和7年1月から実証実験を実施。(令和8年3月まで) 目標1便当たり5人、見直し基準1便当たり3人のところ。9月末までの実績は1便当たり1.30人で見直し基準を下回っている。

利用促進を図るために周知活動等続けながら、実証実験が終了となる今年度末に向け、今後の運行の方向性について検討する。

**【問】地域の方からの要望があり導入したが、運行が始まると利用される方が少ないのが現状。走っているのはご存知の方も多い。今後どのように周知を図っていくのか。**

**【答】** 利用対象者が多いと思われるところへ出向いたり、ケーブルテレビ・ホームページ等も活用しながら認知度を上げていきたい。



委員会中継QR



委員会資料QR

## 社地域小学校等施設及び跡地における活用品(素案)について

**【概要】** 令和7年10月に決定した市の素案は以下の表のとおり。今後、地域や民間事業者との協議に加え、令和7年9月までにいただいた意見や提案も参考に、令和8年3月に跡地等の活用方法を決定する予定。

施設名称	跡地等活用品
社小学校	住宅地として、民間事業者へ売却
福田小学校 米田小学校	民間事業者へ売却または貸付 公共施設用地として活用 ただし、施設は令和12年3月末までに解体撤去
三草小学校	他の行政機関による公共施設としての活用を要望中
鴨川小学校	施設を解体撤去後、所有者へ土地を返還
米田こども園	底地整理が完了するまで市が保有し、適切な時期に活用方法を決定。ただし、施設は令和12年3月末までに解体撤去
鴨川保育園	施設を解体撤去後、所有者へ土地を返還

※解体撤去工事は令和9～11年度に順次実施

**【問】** 今日、市の素案が示されたが、今後地域の方と意見交換をされるスケジュールは。

**【答】** 11月・12月に全地区区長および閉校後施設活用検討委員会に説明させていただき、いただいたご意見について可能なものは反映させていきたい。

**【問】** 民間の方からの提案等に対して、市が実現不可能だと判断した基準があいまいである。提案者とさらに協議を進めるべきでは。

**【答】** 今後の検討の中で考えていきたい。

**【問】** 市の施設として活用しないことを明確に伝えるべきでは。

**【答】** しっかりと説明していきたい。

**【問】** 市の建物として残せる面積が7800㎡以内ということで、市の方針が変わったと認識しているが、最終的に残す面積は。

**【答】** ゼロの見込である。

**【問】** 区長以外の方にも幅広く市民説明会を行う考えはないか。

**【答】** 市民説明会を行わないが、素案に対するパブリックコメントを行い広く市民からの意見を聞く予定。

## 第4期加東市教育振興基本計画(案)について

**【概要】** 令和8年度から令和12年度までの教育の振興のための施策に関する基本的な計画

- 基本方針Ⅰ 夢に挑み自立する子どもを育む教育の推進 ～学びのつながりを大切にしたい小中一貫教育の充実～
- 基本方針Ⅱ 子どもの学びを支える教育環境の整備・充実
- 基本方針Ⅲ 人生100年を通じた生涯学習の推進

**【問】** 1時間以上自宅で学習する児童生徒の割合が減少しているが原因を分析しているか。中学生が宿題などをこなして1時間未満ということがあるのか。

**【答】** 市では4月の全国学力・学習状況調査の際、11月に市独自の調査を行っている。教育委員会の「点検と評価」に用いている11月の調査結果では自宅学習時間が増加する傾向にある。さらに自宅学習が充実するよう手だてを講じていきたい。

**【問】** 教員の時間外在校時間の短縮の目標については。

**【答】** 教員の1カ月の平均時間外在校時間が月平均45時間以下の教員の割合を100%にすることを目標としており、国の動向も見据え取り組んでいきたい。

児童生徒や保護者との関係構築等で教員がしっかり関わっていく一方、学校行事等で必要のない、効果が薄いものなどの見直しを図っていきたい。

## 付託議案審査

公の施設の指定管理者の指定の件(やしろ国際学習塾)

指定する団体:(公財)加東文化振興財団

指定の期間:令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

**【問】** 学習スペース無料開放の利用状況は。

**【答】** 学年が上がる春休みはやや利用が少ないが、夏休み・冬休みには一定の利用はある。社学園に統合になったが、旧三草小学校区の児童生徒の利用もある。



やしろ国際学習塾

全会一致で可決

## 日本一の読書のまち三郷市へ行政視察を行いました

11月13日、埼玉県三郷市へ『日本一の読書のまち推進事業』について視察を行った。

### 調査事項の概要

#### ■読書活動の取組

『日本一の読書のまち宣言』を平成25年3月18日に議決し、日本一「本とふれあえるまち」のキャッチフレーズを基に施策を展開している。

【将来像】読書活動をとおして人と人との絆を結び、誰もが、いつでも読書に親しみ、心豊かに暮らすことができる、文化のかおり高いまち。

#### 【基本方針】

1. どこでも本と出合える環境【地域】
2. いつでもそこに本がある人生【機会】
3. 誰でも本を通じてつながる【人】

#### ■日本一の読書のまち推進課企画推進係の主な取組

##### ①ふれあい文庫

小さな読書スポット整備や、ふれあいブックサポーターによる本の入れ替え、ふれあいブックワゴンによるお届けサービスによるふれあいトライアングル事業。

##### ②子ども司書

年間を通じて養成講座で認定を行い、おはなし会の実施

やイベントの手伝いで活躍。

##### ③読書イベント

みさと絵本サーキットを11月に開催

#### ■独自成果指標（読書密度）

読書密度（地域・機会・人）を設定されて、令和2年度から6年度で、いずれも向上の成果を出している。

#### 【視察のまとめ】

- いつでも本を手に取り、親しむ環境を組織的に取り組まれている。子ども司書の取組は特に参考になった。
- 加東市で読書条例を制定後の具体的な施策につなげていきたい。



視察の様子



市役所ロビーの「ふれあい文庫」

## 「いじめ防止および不登校対策」に取り組む草加市へ行政視察を行いました

11月14日、埼玉県草加市へ『いじめ防止および不登校対策』について視察を行った。

### 調査事項の概要

#### ■いじめ防止対策の取組

各校区でいじめ防止基本指針を策定し、市行政、教育委員会、児童生徒が主体性を持って連携しながら、さまざまな取組を行っている。

#### 【いじめ撲滅サミット】

各中学校区でスローガンを決めて達成のための計画・成果・課題について発表を行う。パネルディスカッションも含め、生徒主体で実施している。

#### 【いじめ撲滅強化月間】

11月に学校だよりやホームページによる相談先の周知などの意識啓発活動を実施している。

#### 【「草加っ子」元気カード】

1. 児童生徒が悩んだときにすぐに相談できる
2. 保護者が児童生徒の発達や学校生活での悩みを相談できる

#### 【匿名相談アプリ「STANDBY」】

匿名性を確保して、先生や保護者には言いづらい内容を相談できる。相談件数の増加に伴い、潜在化していた問題の

早期発見と早期対応に寄与している。

#### ■不登校対策の取組

##### 【不登校を生まない支援】

1. スクールソーシャルワーカーの全中学校区への派遣
2. 児童生徒オンライン支援ステップルーム
3. 校内の居場所づくり

#### 【視察のまとめ】

- 生徒主体で実施する、いじめ撲滅サミットは意識啓発としても参考になった。
- 匿名相談アプリ「STANDBY」の有効性から加東市でも導入の検討の必要性を感じた。



視察の様子



行政視察（三郷市・草加市）の詳細はこちらからご覧ください。

# 市民との意見交換会を開催しました

令和7年11月25日、非常備消防（消防団）代表4名と持続可能な消防団の在り方や、今後の課題について意見交換を行った。

**委員** 今後の持続可能な消防団の在り方と、今後の課題についてどう思われているか。

**市民** 取り巻く環境がいろいろと変化している。加東市消防団として市に要望をするために内容を詰めて、要望書を作成中である。何年も前から団員の高齢化や団員の減少が課題となっているが、この2、3年で急に車両等々の維持の難しさが出てきた。すぐに解決できる問題ではないため、要望書で進める予定である。

**委員** 例えば、車両の維持で具体的にどのような点が難しいのか。

**市民** 若手団員のAT限定免許の取得増のため消防車両をAT車両に順次入れ替えているが、可搬式ポンプ自動車一台の購入費用も上がっている。財政的に圧迫しているのではと責任を感じている。

**委員** 消防団のない地区もあるが、大きい地区では南山地区などあるが連携はとれているのか。

**市民** 消防団を置かないところで気になるのは消火栓の管理である。通常は消防団が消火栓の点検整備をしているが、これを誰がするのかというのがまずひとつある。自治体がするのか、他の消防団にお願いをするのか。消火栓ボックスの点検は、一般の人でも可能だが、消火栓の点検は関係者でないと難しい。



意見交換会の様子

# 「読書の実態および読書教育の動向」について研修会を行いました

令和7年11月4日にテーマ「読書の実態および読書教育の動向」と題して、講師に姫路大学教育学部こども未来学科教授 長谷浩也氏を招いて研修会を行った。

長谷先生より、読書活動が国語を含め学力に影響することをデータも踏まえて講演していただいた。

第5次ひょうご子どもの読書活動推進計画の説明を受け、読書が「子どもの豊かな心と創造力を育む」ことを改めて理解する機会となった。

本を読まない子どもが増えていることもあり、読解力がない子どもが多いとのことで、読解力向上のために深く読むことで深く考えることにつながり、じっくり考えることが必要とも言われていた。

一日5分から30分本を読む子どもは読解力が高い結果が出ているとも言われた。

本を読まない実態については、スマートフォン利用の増加や、家庭での保護者の読書習慣が影響していることもあり、家庭での読書啓発の必要性を一層感じた。

講師の「読み聞かせをするということは、大人の子どものための愛情の行為であり、子どもにすれば、愛されていることの喜びを感じるひと時なのです」との言葉が印象深く、「人間の声は親が子どもの精神状態を落ち着かせるための最も効果的な行為」で、子どもに読み聞かせをすることの大切さを再認識した。

加東市民の読書活動の推進に関する条例制定に向けて、弾みになるような講演であった。



研修会の様子

## 【ご報告】市議会だより第75号の掲載内容に誤りがありました

市議会だより第75号において、掲載内容に一部誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、次のとおり訂正いたします。

【訂正内容】P9「とどろき荘 収支の状況」表内

収支の指定 (誤) 145万5千円増

管理料の内容

(正) 145万4千円増

収支の行 (誤) 予算額：24万1千円、決算額：△13万2千円

(正) 予算額：2万2千円、決算額：△19万6千円

# 公の施設の 指定管理者が決定！

10月9日、11月7日に委員会を開催し、所管事務4件の調査を行った。また、12月定例会会期中の12月4日に委員会を開催し、付託議案7件を審査するとともに、所管事務1件の調査を行った。

社福祉センター・  
レポートやしろ

**【問】** 審査会での施設の維持管理や災害等に対する対策の懸念とは何か。

**【答】** 災害時には福祉避難所として活用する場合があります、「福祉避難所としては万全の体制ではないため、防災課等とも協力体制を敷いてほしい。」といった指摘があった。

**【問】** 指定管理期間の5年間で受託者に期待することは。

**【答】** 障害者福祉について卒業後の就労支援、就労相談などの新たな取組に期待したい。



社福祉センター



レポートやしろ

ぽかぽ

**【問】** 選定理由の施設の管理体制等について、2法人の明確な役割分担による運営実績とは。

**【答】** ふるさと振興協会は施設の管理運営を、観光協会は誘客・集客に向けたPRの取組を担うなど、役割を明確に区分されている。

**【問】** 壊れているロッカーをそのまま使っている部分があったが対処の方法は。

**【答】** 全ての改修には莫大な費用がかかるため、修理のメリハリは大事だと思っている。どういった修繕を加えたらより効果的になるのかを指定管理者と協議していく。



ぽかぽ

滝野にぎわいプラザ

**【問】** 産業展示館の展示品の入れ替えの状況は。

**【答】** 把握しているかぎりでは、頻繁には行われていないという印象である。今後はしっかりと取り組むように伝えていく。

**【問】** 指定管理期間の5年間で受託者に期待することは。

**【答】** サイクリングで県や近隣市町との連携をさらに強化し、加東市の交流人口の拡大に取り組んでもらう。



滝野にぎわいプラザ

アクア東条

**【問】** 教育等の施設としての活用は。

**【答】** 小学校4年生が学習で来館したり、「トライやる・ウィーク」で生徒の受け入れも行っている。

**【問】** 施設の管理体制に関し、今後の体制についての懸念とは何か。

**【答】** 従業員の高齢化と、魚や釣針の歴史など、学習に来られた方々への説明の担い手を育成していくことが課題である。



アクア東条



委員会中継QR



委員会資料QR

## 道の駅とうじょう

**【問】アンケートや職員の資質向上はどのように行っているのか。**

**【答】**職員の研修は絶えず実施されている。利用者のアンケートも概ね好評であるが、さらに研修強化を求めていく。

**【問】市の特産品を生かしたオリジナル商品は。**

**【答】**山田錦関連になるがオリジナルラベルのお酒や釣り針関係を多く取り扱っている。



道の駅とうじょう

## 加東アート館

**【問】指定管理者(株)アートレスの施設運営での将来展望はどのようなものか。**

**【答】**基本的には独自キャラクターを作り、これによりPRを進め、商品開発も行い、将来的に来館者数を増やしてもらう。

**【問】指定管理期間の5年間で受託者に期待することは。**

**【答】**加東アート館にある作品が市内のあちこちで見られるよう期待している。



加東アート館

## やしろ鴨川の郷

**【問】集客強化への取組が不十分であると判断した理由は。**

**【答】**若干赤字であり、その対応としてさらなる集客強化の取組が必要であるため。

**【問】施設の老朽化に対する対策が不十分とあるが、対策は市が行うのではないのか。**

**【答】**施設自体の修繕計画は市が行うと認識しているが、小さな修繕は指定管理者が行う。



やしろ鴨川の郷

施設名	指定管理者名
社福祉センター・ラポートやしろ	社会福祉法人加東市社会福祉協議会・社会福祉法人でんでん虫の会
滝野産業展示館（滝野にぎわいプラザ）	一般社団法人加東市観光協会
滝野交流保養館（ぼかぼ）	加東市ふるさと振興協会・一般社団法人加東市観光協会
アクア東条	兵庫県釣針協同組合
道の駅とうじょう	株式会社夢街人とうじょう
加東アート館	株式会社アートレス
やしろ鴨川の郷	鴨川の郷協会

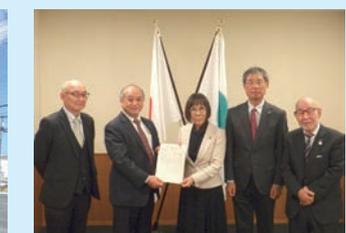
指定管理の期間は、いずれも令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

## 県道の修繕等にかかる意見書

委員会では、10月9日に市内の県道について現地調査を実施し、修繕が必要と思われる6カ所をまとめ、11月21日に市へ対応を求める意見書を提出した。

### 【概要】

- ・路面の損傷、わだち掘れ等の路面改修。
- ・停止線、中央線、外側線の引き直し。



意見書を提出

現地を確認・調査

# 「投票率の低下と議員のなり手不足」 について研修会を行いました

10月29日、神戸大学大学院法学研究科 藤村直史教授の研修会を実施し、選挙や議会政治について学んだ

## 1. 加東市の投票率は高いのか⇒

2014年までは全国平均よりも高かったが、**2018年以降低下傾向にある**。(2006年市長選65.1%、市議会議員選挙70.3%、2022年市長選挙44.16%、市議会議員選挙47.24%)

## 2. 投票所の増減

選挙日の投票所と期日前投票所の数は、投票率に影響を与えるか?⇒

2005年～2014年の4回の衆議院議員選挙において市区町村では**1万人あたりの選挙日投票所を1つ減らすと、投票率が0.23%低下する**。

(加東市の投票所数は平成18年36カ所→平成19年21カ所→平成29年22カ所)

## 3. 投票時間

投票所の繰上げ閉鎖は、投票率に影響するか⇒

2005年～2012年の3回の衆議院議員選挙において、市区町村では、投票時間を**短縮する投票所が1%増えると、投票率は0.009%減少する**。

特に午後5時以前に終了する投票所が1%増えると投票率は0.165%減少する。

## 4. 選挙疲れ

選挙が多いと投票率は低下する。

## 5. 同時選挙

複数の選挙を同時に行うと、注目度の低い選挙の投票率が**高い選挙の投票率とほぼ同じになる**。

## 6. 投票率向上のまとめ⇒

**選挙日投票所の削減、投票時間の繰り上げ閉鎖は、投票率を低下させる証拠があるので、できる限り避けるべき。**

議員から「市長選挙と市議会議員選挙を同時実施するメリット、デメリットは？」の質問には「同日選には経費削減や市職員の負担軽減の効果がある。一方で有権者に選ばれた議員の任期を有権者以外の判断で短縮することは法律上オッケーであっても、議員の身分を失わせることになるので、できる限り抑制的にすべき。議会内で納得がなされるまで十分に合意形成を図る必要がある。」と教示いただいた。



藤村教授

## 産業厚生常任委員会

# 「市民との意見交換会」を開催しました

12月4日、産業厚生常任委員会は、「四つ葉居宅介護支援事業所主任介護支援専門員」の森本和幸氏他、介護支援専門員（4名）と「介護保険行政について」意見交換会を開催した。

### ◆ 市民からの意見(抜粋) ◆

介護保険制度が複雑なためか、議会の一般質問で介護保険行政について取り上げられることが極めて少ないと感じる。

他市で実施している次の事項を加東市が実施できないか議会で取り上げてほしい。

- ① 認定調査を民間事業者へ委託せず、市の職員が直接実施していること。
- ② 緩和サービスに処遇改善加算がないこと。
- ③ ハラスメント防止に対する複数人訪問への補助がないこと。
- ④ 事業者に対する資格取得更新補助がないこと。

要介護認定の窓口での受付方法について課題があると感じている。

地域包括支援センターは制度から漏れた人々を救う役割を担うべきだが、加東市では支援センターが高齢介護課の隣にあり、上下関係が存在するため対等な立場で意見交換ができていないのではないかと感じている。  
上記は、事業所の発言を要約して掲載したものです。

### 【今後の常任委員会の対応】

今回のご意見を踏まえ、ご指摘のあった事項について2月の産業厚生常任委員会で調査し、市の見解については次号でお知らせします。



意見交換会の様子

こんな質問をしました

## 一般質問

### 1. 大城戸聡子 ..... p.12

- (1) 小1ギャップ解消に向けた取組について
- (2) 各種選挙の投票率アップに向けた取組について
- (3) 市の施設における安全配備体制について

### 2. 小川 忠市 ..... p.12

- (1) 市長任期4年間のふり返りと次期市長選挙への出馬意思を聞く
- (2) 市長選挙と議員選挙の同時実施の効果について
- (3) 特別職報酬等審議会について
- (4) 介護保険制度への自治体調査結果について
- (5) 介護ファミリーサポート事業について

### 3. 中村 龍治 ..... p.13

- (1) 滝野地域小中一貫校開校に伴う通学路について

### 4. 小紫 泰良 ..... p.13

- (1) 市役所開庁時間短縮について
- (2) 兵庫教育大学との連携について

### 5. 廣畑 貞一 ..... p.14

- (1) 部活動地域展開の課題について

### 6. 大久保忠義 ..... p.14

- (1) 合宿地としての誘致について
- (2) 加東市の熊対策について
- (3) ナガエツルノゲイトウの対策について

### 7. 橋本 匡史 ..... p.15

- (1) 部活動の地域展開における持続可能な運営体制の構築について
- (2) 再犯防止推進計画の策定について
- (3) 加東市の広報戦略と効果的な情報発信について

### 8. 別府みどり ..... p.15

- (1) 市の経費削減に対する考え方を問う
- (2) 市役所周辺のパークナイズ(公園化)について
- (3) 最低賃金見直しによる公契約に対する市の対応について

### 9. 長谷川幹雄 ..... p.16

- (1) 農政課における農地の管理及び今後の課題について
- (2) 東条西ふれあい館における対応と今後について
- (3) 廃校施設の業者等への売却及び賃貸借等の説明はどのようにされたのか

### 10. 大畑一千代 ..... p.16

- (1) 旧鴨川小学校の活用について
- (2) 保育行政について

### 11. 藤尾 潔 ..... p.17

- (1) 社地域閉校後の小学校跡地の取り扱いについて
- (2) 部活動の地域展開に関する諸課題について
- (3) 加東市及び旧3町に関わる音楽について
- (4) 加東市史の編纂を行う考えはないか

### 12. 松本美和子 ..... p.17

- (1) ごみを出せない不安をなくすために—高齢者・障がい者への収集支援の充実を
- (2) 高齢者が気軽に外出し、温泉を楽しむまちづくりの提案
- (3) 子どもが相談しやすい環境づくりのための匿名いじめ相談アプリ導入について



第37回近畿市町村広報紙コンクールにおいて、「議会だより第74号」が奨励賞を受賞しました。今後も、より分かりやすい紙面づくりに努めてまいります。



## 小1ギャップ解消に向けた取組について

大城戸聡子 議員



こちらから一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

**【問】**不登校や行き渋りの児童生徒に対して、発達サポートセンター「はぴあ」が行っていることは何か。

**【答】**入学前には「e-スタート」という就学移行支援プログラムや小学1年生向けに「友-UP」という事業を行っている。

**【問】**発達障がい等の特性として、物事を理解する時には視覚優先だと言われている。また生まれた時からスマートフォンが存在し動画に親しんでいることから、小学校生活の1日や年間行事の動画を作成し、それを園児や保護者が繰り返し見ることで、新しい小学校生活にスムーズに移行できると考えるが、市の見解は。

**【答】**今年度は就学時健康診断時に1日の流れや授業の様子、異学年との交流について、写真等で簡単に紹介した。動画についても前向きに検討していく。

### □各種選挙の投票率アップに向けた取組について

**【問】**令和6年度兵庫県知事選挙、令和7年度参議院議員通常選挙（選挙区）における投票者数に占める期日前投票者数の割合は。

**【答】**兵庫県知事選挙49.5%、参議院議員通常選挙（選挙区）51.4%

**【問】**福祉タクシーやデマンド型交通を利用して投票を行った人に対して、投票済証と引き換えに相当分の交通費を支給してはどうか。

**【答】**投票所への移動手段支援について、他市の事例調査を行ったが、利用実績が伸び悩んでいる状況である。当市としても年1~2回程度の選挙の移動手段としては、利用額の範囲内で十分対応が可能と考え、追加助成を行うことは考えていない。



希望にあふれ、夢ふくらむ小学校生活



## 市長選挙と議員選挙の同時実施の効果について

小川忠市 議員



**【問】**同時選挙に係る経費の削減見込み額と、昨年の議員辞職に伴う補欠選挙実施の影響額はどの程度か。

**【答】**令和4年の市長選挙、市議会議員選挙の実績から試算した場合、同時選挙の実施で約1000万円の削減、議員の補欠選挙を行わなかった場合は約500万円の削減、合わせて約1500万円と大幅な削減が見込まれる。

**【問】**同時選挙実施で、準備から期日前投票や投開票等の選挙事務従事者数はどのくらい削減できるか。

**【答】**選挙投開票従事者は選挙長、投票管理者・投票立会人など85名の減。職員は期日前投票や投開票事務で約160名の削減が見込まれる。

**【問】**過去の議会答弁で同時選挙は投票率アップにつながると思ったが、どの程度アップすると見込まれるか。

**【答】**同時選挙では有権者の関心が一様に高まることが予想され、投票率が低い選挙が投票率の高い選挙の投票率まで（3から10ポイント程度）上昇すると考え

られる。

**【問】**有権者の負担についてはどのような認識か。

**【答】**同時選挙では同じ投票日に二つの選挙の投票を行うことで投票所に行く回数が減ることは、有権者の負担減になるものと考えている。

**【問】**同時選挙によるデメリットはあるか。

**【答】**大きなデメリットはない。ただ、誰をどちらの選挙に記載するのか混乱される方がいるかもしれないが、国政選挙と同様に丁寧に対応する。

**【問】**市長選・議員選に対する交付税への影響は。

**【答】**選挙に係る経費は、普通交付税に含まれており、選挙にかかった経費で増減するわけではないため、経費が少なくなることで財政的メリットがあると考えられる。





## 滝野地域小中一貫校開校に伴う通学路について

中村 龍治 議員



**【問】** 令和5年6月の一般質問で市道河高下滝野線の通学路利用に関して道幅が狭く溝蓋も設置されていないことから危険箇所として指摘し、その後、改善された。現在、当該箇所では国土交通省管轄の河川管理道路が施工されているが、この道路を通学路として使うことができれば車両との接触事故の危険性が大幅に下がると思うが、市の考えは。

**【答】** 学校と保護者で河川管理道路も含めた通学路の協議を行ってきた結果、防犯上の観点から現在のルートを通ることになっている。なお、令和8年度から令和9年度にかけて舗装の打換え、区画線の引直し・グリーンベルトの設置、道路の一部拡幅を計画している。

**【問】** 屋敷地区で開催した議会報告会では、福田地域の方からスクールバスに対する意見があり、複数の子どもの安全について心配事の報告があった。地域の方々の意見に耳を傾け、現地に足を運んだ上で、今一度通学路に対して十分な協議をするべきだと思うがどうか。

**【答】** 社学園開校後のスクールバス検証などを踏ま

え、隣接地区との集約を見直し、スクールバスの対象となる全地区に対して新たな乗降場所の設置に向けて協議していきたい。初集会等以降に各地区に行き調整を行う。

**【問】** 滝野地域小中一貫校校区について、鬮龍橋から学校までの上滝野、下滝野地区の中の現在使われている狭い通学路については、建設中の河川管理道路を通学路として利用すれば安全だと思うがどうか。

**【答】** 国土交通省に確認した結果、河川管理道路は自転車を含む車両は通行できないが、歩行者は通学路として申請すれば許可できると事前確認をしている。今後、学校、保護者と協議して決定していく。



金八先生の通学風景（イメージ）



## 市役所開庁時間短縮について

小紫 泰良 議員



**【問】** 兵庫県の複数の自治体で、職員の働き方改革や市民サービスの改善を目的として市役所の開庁時間を短縮する取組が進められている。加東市でも検討しているのか。

**【答】** 昨年度に検討を行い、コンビニ交付の利用件数や申請・届出等の電子化率を高める取り組みを行い、市民への影響を極力抑えた上で実施するという結論に至った。

**【問】** 市役所の開庁時間短縮についてどのように考えているのか。

**【答】** 市民の生活様式が多様化する現代において、全ての窓口を長時間維持することは、行政資源の非効率な使い方となりつつあると考えており、加東市においても開庁時間の短縮は必要であると考えている。

**【問】** 開庁時間短縮についての判断時期は。

**【答】** 判断する時期は特に決めていない。他市の状況、加東市の実態の状況を見ながら、市民サービスが大きく低減することがないように理解を得られるような形で実施したいと考えている。

### □兵庫教育大学との連携について

**【問】** 兵庫教育大学との新たな取組は。

**【答】** 令和6年度から、兵庫教育大学科目等履修制度を活用した教員免許状取得事業を行っている。これは、本人の希望により、小学校の教員が中学校の免許を、中学校の教員が小学校の免許や中学校の他教科の免許を取得できる事業である。

**【問】** この事業で免許取得の希望者はあるのか。

**【答】** 令和6年度は1名。令和7年度は2名である。



加東市役所



## 部活動地域展開の課題について

廣畑 貞一 議員



**【問】地域の多様な主体に丁寧な説明と合意形成を得るための活動を行っているのか。**

**【答】**市スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツクラブ21、スポーツ推進委員のほか、文化連盟等に理解を得られるよう説明している。また、10月に「部活動改革シンポジウム」を開催し、周知するとともに、当日の質問に対する回答は市ホームページに掲載している。今後も、関係者の合意形成にむけ丁寧な説明を進める。

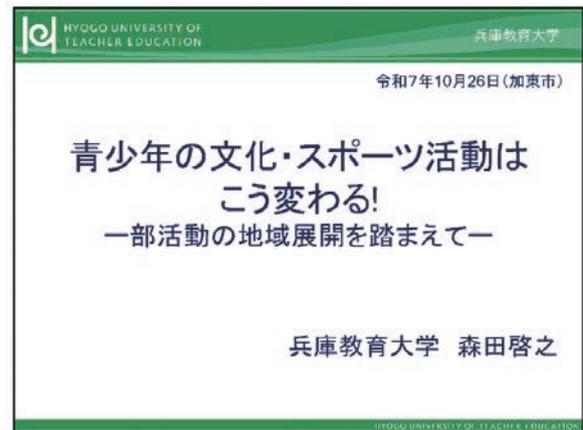
**【問】営利目的の民間団体が参入する場合、活動費が生徒の負担になることもでてくるため、公平性の確保は担保されているか。**

**【答】**国から示される標準的な額を参考に、公平性が確保されるよう進める。また、認定団体には国の補助金制度を活用した補助金を交付する。

**【問】部活動地域展開で教員の労働負担が軽減される。これによるメリットとデメリットが考えられるが、どのようなものがあると予測しているか。**

**【答】**メリットは、生徒が自分のやりたいことにチャレンジできること、生徒の選択の幅が広がること、教員

が、放課後に生徒と向き合ったり授業の準備をする時間がこれまで以上に確保できる。これにより、生徒の個性や得意分野が広がり、多様で豊かな学習機会につながる。デメリットは、学校と地域クラブとの情報共有が不十分な場合、生徒の安全管理や生徒指導の連携が弱まる懸念がある。



「部活動改革シンポジウム」の資料より



## 合宿地としての誘致について

大久保 忠義 議員



**【問】今後の加東市の未来像として交流人口増加と経済効果を考え、合宿を誘致していく可能性はあるか。**

**【答】**一定期間まとまった人数が滞在する合宿は、地域経済への波及効果が大きく、本市の将来を支える重要な分野である。合宿受け入れに、意欲のある事業者と幅広く連携し、市全体として合宿誘致を推進していく体制づくりを目指す。

**【問】合宿を誘致する上での課題は何か。**

**【答】**体育館などの市の公共施設は使用日の3カ月前から予約受付を開始する仕組みのため、旅行会社が合宿商品を企画・販売するには、6カ月前には施設を確保して販売を始めるため、現行の予約ルールでは合宿商品の企画は難しいと指摘を受けている。市民利用と合宿利用とのバランスをいかに確保するかが課題の一つと捉えている。

### □加東市の熊対策について

**【問】近年の加東市周辺での熊の出没情報は。**

**【答】**ツキノワグマの目撃等の通報件数は、令和5年

度が多可町7件。令和6年度は多可町5件、西脇市4件、加西市1件の計10件。令和7年度は10月末現在で多可町21件、西脇市4件、加西市1件、加東市1件の計27件と確認している。足跡やフン、爪痕などの痕跡の確認ができず、イノシシなどと見間違いの可能性のあるものを含んだ件数であり、市内での目撃通報についてもイノシシの可能性が高いと判断している。

### □特定外来生物ナガエツルノゲイトウの対策について

**【問】加東市内での繁殖状況は。**

**【答】**市内での繁殖は確認されていない。



地球上最悪の侵略的植物ナガエツルノゲイトウ駆除普及啓発チラシ



## 部活動の地域展開における持続可能な運営体制の構築について

橋本 匡史 議員



**【問】** 公費に依存しない新たな財源確保策の全体像について地域クラブへの移行後、指導者への謝金、備品購入経費、保険費用、大会参加費、施設利用料など、安定した財源が不可欠となる。公費のみで全てを賄うことには限界があり、公費に依存しない持続可能な運営体制を構築するための新たな財源確保策について、民間企業との連携、市民や企業からの寄附制度の整備、その他の民間資金の活用に関する具体的な構想はあるのか。

**【答】** 部活動の地域展開を持続可能にするため、公費に頼らない新たな財源確保について、企業からの寄附等を活用した基金の創設や、企業版ふるさと納税の活用などの取組は必要であると認識しているが、具体的な活用案やスケジュールはまだない。企業等からの支援を含めた新たな財源確保策を検討していく。

### □再犯防止推進計画の策定について

**【問】** 再犯防止推進計画は、罪を犯した人が「孤立せず」「地域の一員として」「安定した生活を取り戻す」ための包括的な支援体制を整理するものであ

り、「誰も取り残さない地域社会」を実現するため、自治体は支援方針を明確にする役割を持っている。市は計画を策定する必要性について、どのように考えているのか。

**【答】** 計画の策定は、再犯防止についての認識を深め、庁内で再犯防止施策への理解と合意が得られ、関係機関や地域の民間団体等の参画により関係者全体での合意形成にも資する。犯罪を犯した方々が孤立せず、地域に受け入れられ、地域共生社会を構築する上で重要だと考えている。



## 市の経費削減に対する考え方を問う

別府みどり 議員



**【問】** 加東市議会が11月に開催した議会報告会において、市民の方から、市が開催する会議の際のお茶が出なくなったことについて、財政事情を心配される意見があった。各課における節約の仕方はあるような視点で考えているのか。市民サービスに影響するような節約の仕方ではなく、庁舎内や事業見直しから取り組むべきではないか。

**【答】** 内部の事務の効率化を主眼に、事務経費の抑制や省力化等を図っている。また、事業の見直しは目的を達成しているものはないか、過剰なサービスはないかという視点で進めている。見直しにあたって市民生活などに影響が出る際はしっかり説明していく。会議にお茶が出なくなったことについては、小さな経費を一つ一つ見直した結果であり、その削減額は年間169万円で、他の施策への財源確保だけでなく、それ以上の効果があった。

### □市役所周辺のパークナイズ（公園化）について

**【問】** パークナイズとは、公園ではない場所を「公園」と見立てることで、まちの風景を一体化する取

組である。加東市役所周辺は、3年前からピンクロードプロジェクト（多年草を使って加東市を綺麗なまちにすることを目指して活動されているガーデニングボランティア団体）によって、他にはないまちづくりを進めていただいている。今後さらに発展させるべく、市役所周辺の公園化計画について提案するが、市の見解は。

**【答】** 市としては、単体として整備・維持管理している市役所周辺の道路、公共施設、駐車場等を、多くの市民が集まり快適な時間が過ごせる憩いの場として、一体的に整備していくことも検討していきたい。



市役所周辺のピンクロード



## 農政課における農地の管理および今後の課題について

長谷川 幹雄 議員



**【問】**市内農地（約2800ヘクタール）で遊休農地が増えているように思うが現状はどうか。

**【答】**農業委員会では、現在10ヘクタールと把握しており、ホームページにも掲載している。

**【問】**農地付き住宅の提供や、就農のために定住したが、空き家の問合せに対応してくれないとのことだが事実か。

**【答】**今後、空き家については、都市政策課と連携し、相談に来られたら丁寧に対応していく。

### □東条西ふれあい館における対応と今後について

**【問】**緊急時の避難場所であるが、適切に管理をしているのか。

**【答】**現在は使用があまり多くないため、事務局としても一定の頻度で定期的に管理しているつもりである。ただ、ご指摘のように換気が不十分であるとか臭いがあるということであれば、管理に行く間隔を狭めるなど、今後は引き続きしっかり管理をしていきたい。

**【問】**大きく外壁の塗装が剥がれて見た目が悪いが修繕はしないのか。

**【答】**外壁の修繕には大規模な工事が必要なため、その予定はない。見た目が悪いということは認識しているが、直近で改善することは現時点では難しい状況である。ただし、剥離があり危ないようであれば、緊急に取り除く対応を行う。大規模な外壁工事や長寿命化改修は、現時点では様子を見ている。



傷みが進む東条西ふれあい館



## 旧鴨川小学校の活用等について

大畑 一千代 議員



**【問】**校舎も暫定利用の対象か。活用できるのか。

**【答】**校舎の暫定利用は可能。地域や市民が活用できるよう、可能な限り対応する。

**【問】**市の活用素案では、土砂災害警戒区域で安全性が確保できないため、校舎等は解体撤去となっているが、民間事業者や地域の活用は可能か。

**【答】**民間事業者等が安全対策や災害時の対応を考慮の上、活用することは可能。

**【問】**安全性が確保できないことと、子どもたちが令和7年3月まで通っていたことの整合性は。

**【答】**早期の避難などによりリスクを軽減することや現実的に代替施設がないことなどの理由から安全に配慮しながらやむを得ず活用してきた。そのような中でこれまで鴨川小学校に通われてきた子どもや保護者には大変申し訳ない思い。

**【問】**取壊し費用について、有利な起債の対象になる場合と対象外の場合の利用者が負担する差額は。

**【答】**旧東条西小学校の例から試算した取壊し費用は2億5千万円で起債を活用する場合とそうでない場合の差額は1億1250万円。非常に大きな額であり、有利な起債を

活用して取壊しできるまでの期間の暫定利用を考慮しており、起債の活用有無による差額負担は想定していない。

**【問】**校舎やグラウンドを使用する場合、賃借料には固定資産税額が反映されるのか。元々、ただ同然の1㎡当たり約5円だった。固定資産税が課税されて1㎡当たり約25円になったが。

**【答】**固定資産税額も賃貸価格に反映される。

**【問】**期限後の民間事業者提案への対応と状況は。

**【答】**事業計画等を聞き取るとともに、提案者からは希望や費用について質問を受けている状況。

**【問】**市が多額の費用で取壊すより、民間事業者に無償譲渡し取壊させる方が明らかに得策。検討の余地は。

**【答】**有益な提案で、地域のため、市の活性化にもつながるのであれば検討もする。



鴨川小学校



## 社地域閉校後の小学校跡地の取り扱いについて

藤尾 潔 議員



**【問】**市の素案として、県施設の誘致を見込む三草小学校以外の4校は、建物については、解体撤去する方針が示された。各地区に説明をするとのことだったが、受け止めはどのようなものだったか。

**【答】**効果的な活用方法がない場合は、施設を解体撤去することはやむを得ないのご判断をいただき、結果的に全ての地域においておおむね理解を得ることができたと考えている。公共施設としての活用要望をいただいていた鴨川地域については提案者に十分説明をしてほしい、福田地域については社第一体育館を地域コミュニティ施設として活用するとともに学校跡地周辺を地域が活性化する形で検討してほしいと要望があった。

**【問】**施設としての学校がなくなり、地域コミュニティが衰退するとの懸念にどう対応するのか。

**【答】**地域課題を主体的に考え、協働活動を通じた地域づくりを推進するため、まちづくり協議会の状況や課題を把握するためのヒアリングを実施し、主体的な活動を行うまちづくり協議会には、施設の修繕等、地域の主体性を尊重した補助金の交付についても検討する。

**【問】**滝野地域でも同様の方針で検討するのか。

**【答】**考え方は同じだが、有利な起債を活用した場合、旧小学校施設を残せる面積が約300㎡と少なく、減築や体育館等個別の施設を残すことは難しく、民間活力の活用などを優先的に検討せざるを得ない状況である。地域には令和8年度から説明していく。

**【問】**体育館、運動場等を使用されている団体との調整を主体的に行うべきでは。

**【答】**閉校後すぐに施設が利用できなくなる訳ではないが、利用者には早期に説明をしていきたい。



滝野東小学校の運動場



## ごみを出せない不安をなくすために— 高齢者・障がい者への 収集支援の充実を

松本美和子 議員



**【問】**兵庫県下41市町のうち多くの市町（24市町）が高齢者や障がい者の戸別ごみ収集を実施している。加東市でも実施できないか。

**【答】**互助・共助による支援が得られない方の戸別収集を試験的に実施することとしている。現時点で本格実施する考えはないが、今後対象者が増えれば実施を検討したい。

□高齢者が気軽に外出し、温泉を楽しめるまちづくりの提案

**【問】**市内の75歳以上の入浴料を半額にできないか。

**【答】**今年度から「高齢者の通いの場 入浴プラス事業」を開始し、対象者にとどろき荘の入浴料を半額の300円とし、月8回まで助成しているので利用してほしい。

□子どもが相談しやすい環境づくりのための匿名いじめ相談アプリ導入について

**【問】**生徒一人当たり年間200円で利用できる匿名相談アプリを導入できないか。

**【答】**令和8年4月からタブレットによるアンケートを

実施予定のため、新たなアプリの導入は考えていない。教員が直接話を聞き信頼関係を築くことや、SOSを発信する力を育てることが大切だと考えている。「ひょうごっ子悩み相談」はタブレットでも利用できる。まずは既存の仕組みを生かしたい。

**【問】**アンケートといじめ相談は別。匿名相談アプリは有効だと思うが、なぜ導入しないのか。

**【答】**24時間対応で、相談に返信もあり、良いアプリだと認識しているが、まずは4月からのタブレットによるアンケートを実施し相談しやすくなるか様子を見たい。



ピンク：  
すでに戸別ごみ収集を実施している  
24自治体

黄色：  
まだ戸別ごみ収集を実施していない  
17自治体

加東市は戸別ごみ収集を実施していません。

兵庫県内の高齢者・障がい者等の戸別ごみ収集実施状況

# 議会報告会を開催しました

加東市の決算状況や事業成果などについて審議した決算特別委員会の内容を中心に、議会報告会を開催しました。また、地元の課題等について意見交換を行いました。

初めての試みであった「加東市秋のフェスティバル」への出展では、加東市議会のブースで来場者からのご意見をお聞きしました。

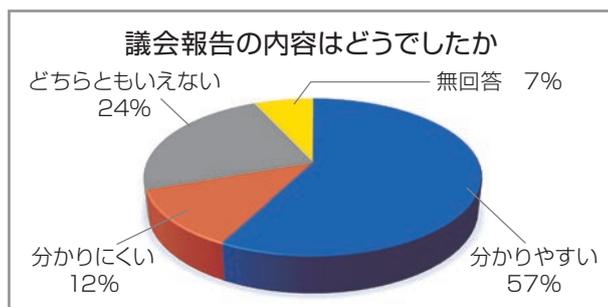
## いただいたご意見の一部をご紹介します

### ■空き家問題について

高齢化が進み、空き家予備軍も増える。防犯上の管理が難しくなる。具体的な対策が必要である。

### ■防災について

備蓄品の管理や配布は、地区公民館単位で地元住民に任せたいほうが効率的ではないか。また、災害時の情報伝達は防災無線だけでなくSNSやインターネットも活用してはどうか。



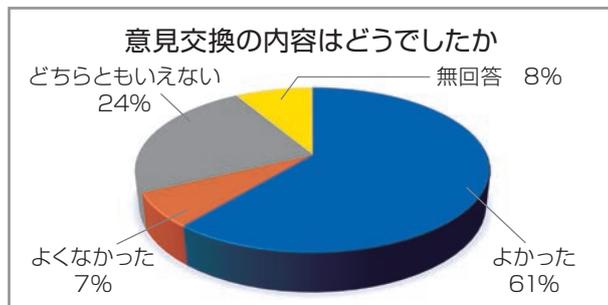
▲アンケート結果より抜粋

### ■スクールバスの運行や通学路の安全について

児童の安全に重点を置き、地域の実情に合わせてスクールバスの乗降場や運行を検討してもらいたい。社学園周辺の通学路で登校時の混雑が生じ、危険性がある。

### ■デマンドタクシーについて

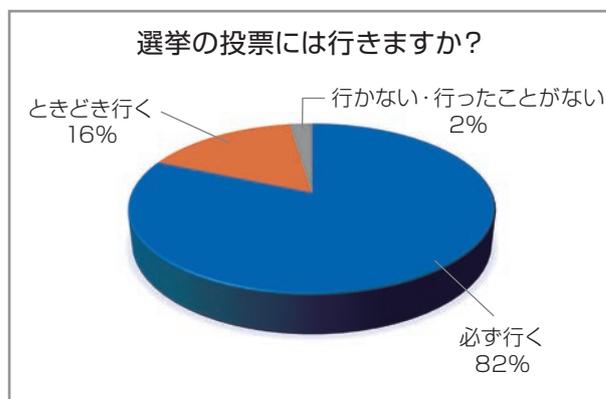
利用対象者を広げるなど制度の見直しが必要である。デマンドタクシーの説明がわかりにくい。



▲アンケート結果より抜粋

### ■秋のフェスティバルにて

130名に「選挙の投票には行きますか？」とのアンケートを実施しました。



期日前投票の仕方や投票することの大切さをお伝えする良い機会となりました。市議会や議員活動に関心を持っていただくきっかけとなればと思います。

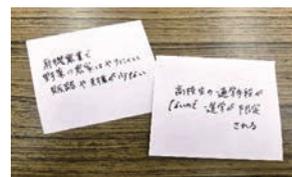


▲議会報告会の様子(岡本公民館)



▲秋のフェスティバルの様子

また、「くらしの中で困っていること・こうだったらいいのになと思うことを教えてください」のコーナーでは、**教育や子育てのこと、農業のこと、交通のこと、安全のこと**など、くらしの身近なお声をたくさん聞くことができました。足を止めてくださった皆様ありがとうございました！



▲アンケートの一部

今回いただきました市行政に対するご意見やご要望につきましては、議会報告会実行委員会において協議し、市(執行部)へ報告するもの、議会常任委員会へ報告するものに分け、対応します。

全てのご意見は全議員で共有し、今後の活動に生かしてまいります。ありがとうございました。

## ～議会の自主解散について～ 「あなたはどう思いますか？」

議会の自主解散による市長・市議会議員の同時選挙実施について、市民の方から広くご意見をお聞きするため、11月7日、8日の議会報告会と、9日の「加東市秋のフェスティバル」での意見交換のテーマに取り上げました。

### 質問

自主解散、補欠選挙とはどういうことか。

### 会場での答え

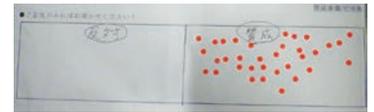
3月議会に議員から、解散の決議を提案し、12人以上出席し、出席議員の5分の4が同意すれば議会が解散となり、4月の市長選挙と同時に市議会議員選挙が実施される。

決議を否決した場合は従来どおり10月に市議会議員選挙を実施する。また、現在加東市議会は1名の欠員があるので、市長選挙と同時に補欠選挙が実施される。

■かとう市議会だよりNo.74号4ページ・今号10ページも合わせてご覧ください。加東市議会ホームページからもご覧いただけます。

### 意見

- 半年のずれなら、それを解消して皆でスタートラインを切ったほうが良い。経費削減になるのであれば賛成する。
- 4月の選挙は職員も忙しいので2つの選挙は反対
- 議員にも歳出削減の意識があるなら、身を切る改革はありがたく賛成である。
- 自主解散は今回だけで、次回からは市長と市議会議員選挙の同時実施で経費が削減されるなら賛成する。
- あまり関心がない。
- 議員が決める事だ。



▲自主解散に関するアンケート

■頂戴したご意見は今後の議論の参考といたします。貴重なご意見をありがとうございました。

## 大城戸議員に『陳謝』の懲罰を科しました

**【動議の概要】**12月4日午後、産業厚生常任委員会で行われた市民との意見交換会の際、大城戸議員は「通院のため」として欠席届を提出したにも関わらず、同時刻市内で開催されていた講習会に出席していた。このような行為は、市民の負託に応えるべき市議会議員の行為として看過することができない。

### 【大城戸議員の弁明】

1. 私が実際に通院したことは確認されており、通院の事実が存在しないかのような前提で提出された懲罰動議は事実と反する。
2. 欠席理由以外の時間の使い方を懲罰対象とする根拠が存在していない。
3. 懲罰とする明確な根拠や客観的な判断基準、そのいずれも存在しない状態での発議であり、このような形で懲罰を認めれば、今後、個人の印象や思い込みだけで懲罰権を行使できる危険な前例を残すことになる。

### 【委員会審査の概要】

12月18日に懲罰特別委員会を開催し、発議者および大城戸議員の双方から事情を聴取し、

- ①大城戸議員は11月20日に「所用のため」と理由を付して欠席届を提出したが、理由が不明なため委員長が補正を求めたところ「通院のため」と訂正した。
- ②大城戸議員は12月4日午前の産業厚生常任委員会には出席し、午後2時から4時2分まで開催された市民との意見交換会には出席しなかった。
- ③大城戸議員は同日午後1時から市内で開催されていた講習会に出席し、午後3時30分ごろ中座し、午後3時45分ごろに通院した
- ④欠席届を提出したときには、受診の予約をしていなかった。

以上を確認した。通院はしているといっても委員会開催時間の大半は講習会に出席しており、講習会が主目的であると判断せざるを得ず、陳謝の懲罰を科すべきとした。

12月24日の本会議において全会一致で陳謝の懲罰を科すことを決定し、大城戸議員は委員会が作成した陳謝文を朗読した。



## 第49回加東市ロードレース大会 令和7年12月20日

大会開催も危ぶまれているので、来年50回を迎える加東市ロードレース大会には、沢山の選手に参加してほしい。  
加東市陸上協議協会 内藤会長

### つながりインタビュー

優勝選手に聞いてみました。①今の気持ちは ②陸上の楽しいところは？

#### 優勝 [1.5km]

小学5年生女子の部  
小学6年生女子の部



5年生 金川花夏さん(右)

①嬉しいですよ。  
②走り終わった後が気持ちいいですよ。

6年生 高瀬花さん(左)

①とても嬉しいです。  
②走り終わった後がとてもいい走りできたかと思えて楽しい

#### 優勝 [1.5km]

小学5年生男子の部  
小学6年生男子の部



5年生 島村啓斗さん(右)

①嬉しいです。  
②ライバルと競えていつも練習も楽しい。

6年生 宮崎航希さん(左)

①とても嬉しいです  
②みんなと走れて競い合うのが楽しいです。

#### 優勝 [3.0km]

中学生女子の部  
徳平彩那さん



①自分らしい走りができる楽しかったし、これからの走りにもつなげていきたいです。

②短距離も楽しいけど、冬に駅伝に出るときにみんなでダスキをつなぐのが楽しい。

#### 優勝 [3.0km]

中学生男子の部  
中井宏輔さん



①とても嬉しいです。  
②日ごろからの努力の成果が出たときです。

## クイズ&アンケート募集

市民の皆様から、かとう市議会だよりへのご意見を聴かせていただくためクイズ&アンケートを行います。

クイズに正解し、かつ、ご意見を書いていただいた方から、抽選で3名様に、加東市カード会加盟店で使える1,000円の商品券をプレゼントしますので、奮ってご応募ください。なお、当選者の発表は商品券の発送をもってかえさせていただきます。

### クイズ ○に入る数字は？

滝野地域小中一貫校建設工事の契約金額は○○億円(税込)

### 応募方法

はがきの場合 〒673-1493 加東市社50 加東市議会事務局 Q&A係  
メールの場合 メールアドレス:gikai@city.kato.lg.jp  
先件名を「かとう市議会だよりQ&A応募」とした上で上記メールアドレスまでお送りください。

はがき・メールに、①クイズの答え ②市議会だよりや、市議会へのご意見 ③住所・氏名

①②③を必ずご記入の上、ご応募ください。 **2月13日必着**

応募フォーム(右のQRコード)から応募いただけます。必要事項を入力して送信してください。

※前回(75号)の正解は…「デフ」でした。



## 3月 定例会の予定



日	月	火	水	木	金	土
2/22	2/23	2/24	2/25	2/26 9時30分 定例会 (初日)	2/27	2/28
1	2 9時00分 総務文教 常任委員会	3 9時00分 産業厚生 常任委員会	4 委員会 予備日	5 9時00分 予算特別 委員会	6 9時00分 予算特別 委員会	7
8	9 9時00分 予算特別 委員会	10	11	12	13	14
15	16	17 9時30分 定例会 (一般質問)	18 9時30分 定例会 (一般質問)	19	20	21
22	23 13時30分 定例会 (最終日)	24	25	26	27	28
29	30	31				

上記の日程は変更になる場合があります。最新情報は、ホームページでこちらからご確認ください。



## 編集後記

みなさん健やかに新年を迎えられたことと思います。

新春から春にかけては、受験・卒業・入学・就職などのイベントがたくさんあり、関係者の方々には忙しい日々なのではないでしょうか。

私も市議会議員として、こころ新たにしっかりと議員としての職務を遂行するとともに、正確な情報の発信に努めます。

クイズ&アンケートで、いただくご意見もありがたく参考にさせていただきます。

一年ぶりに広報委員会の一員として携わります。見やすい議会だよりにしたいと常に思っています。議員に気軽にお声がけをいただけるとうれしいです。

(大久保 忠義)

## 議会広報委員会

委員長 藤尾 匡史  
副委員長 橋本 泰良  
委員 小川 忠市  
小紫 泰良  
長谷川 幹雄  
松本 和子  
大久保 忠義